

# 四季の風



■発行責任者／病院長 金岡 祐次  
■編集／大垣市民病院広報・企画委員会

広報 第67号

●発行 令和元年7月1日●

理念

## 患者中心の医療・良質な医療の提供

(図1)

2F

1病棟



今秋、1病棟2階料金計算窓口の跡に入退院支援センター(PFM: Patient Flow Management)を開設するこ

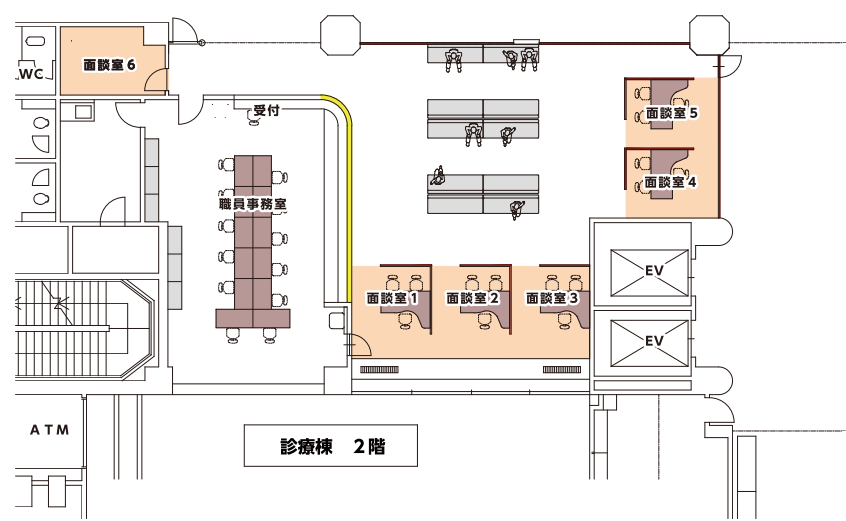
## 入退院支援センター(PFM)の開設に向けて

とになりました(図1・2)。まだ聞きなれない言葉で患者のみなさんには慣れるまでにしばらくの期間が必要だと思っています。この入退院支援センターでは外来患者さんの動線を1本化して、患者さんの待ち時間の短縮、入退院に関する説明を充実させて患者さんの不安を少しでも解消することが主な目的です。

各科外来では新患者さんが予約のある再診患者さんの間に入って診察を受けることが多く、そのために再診患者さんの待ち時間が増えていました。理由は新患者さんの場合には特に、各種検査オーダー、入院日の決定から各種同意書に至るまで時間のかかる事柄が多いためです。これら入院を要する患者さんの説明等を当センターで一括して行うことで各科外来業務の負担を解消し、外来混雑の減少に結び付けることが最大の目的です。一方高齢化社会では入院はもちろん退院後の生活にも不安はたくさんあります。当センターでは、入院前から退院後の様々な困難にも、よろず相談地域連携課と協力して対処します。

このように今回新設されるPFMの機能は多岐に及んでいます。今までは各科の外来あるいは入院した病棟の看護師が中心となっていたことでした。その意味ではPFMは外来と入院の間をつなぐハブのような働きをします。今回PFMには約10名のスタッフ(医師、看護師、薬剤師、栄養士、事務員など)が常駐し、これまでは医師が行っていた各種同意書の説明を、看

(図2) 入退院支援センター(PFM) 平面図(予定)



病院長 金岡 祐次



護師がクリニカルパス(標準治療計画書)というマニュアルに従って行います。流行りのタスクシェアリングです。医師主体の病院からチーム主体の病院へ、当院も変わらなければいけません。これからの地域医療をさらに効率化して病院と診療所あるいは病院同士の連携を密にして、この西濃圏全体で患者さんを支えていきます。これからの病院の新機能として入退院支援センター(PFM)は開業いたします。皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

# ゲノム医療時代の幕開け

外科 亀井 桂太郎

今年6月にがんの遺伝子パネル検査が保険適応になりました。それとともに、「ゲノム医療」の話題を、テレビ、新聞、雑誌、インターネット等でたびたび目にします。でも、「ゲノム医療」って、いったい何なのでしょう？ゲノムとは、遺伝子をはじめとした遺伝情報の総称です。そして、がんはゲノムの変異に伴って起こる病気です。多くの場合は正常な細胞が様々な影響を受けることにより、遺伝子に変異し、がん細胞が発生します。これらの遺伝子の変異を遺伝子パネル検査で一度に調べ、治療薬を見つけます。

しかし、問題点もあります。遺伝子パネル検査を受けても必ず治療法が見つかるわけではありません。遺伝子変異が見つからない場合もある。また、がんになりやすい遺伝子を持っていることがわかってしまう場合もあります。現状では、すでに標準治療が終了して、お元氣ながん患者さんが対象になります。

このような高度の医療を日本全国で行えるようにするために、わが国は「がんゲノム医療中核拠点病院」を11病院指定し、これらの病院と連携してゲノム医療を担う「がんゲノム医療連携病院」を156病院指定しています。大垣市民病院も昨年10月に「がんゲノム医療連携病院」の指定を受け、がんゲノム医療を行う体制を整えてまいりました。

ご自身が、がんの治療を受けていて、ゲノム医療を希望される時には、現在担当している主治医にご相談ください。



## 医療技術部

### 植込み型

### 心臓ペースメーカーについて

臨床工学技術科



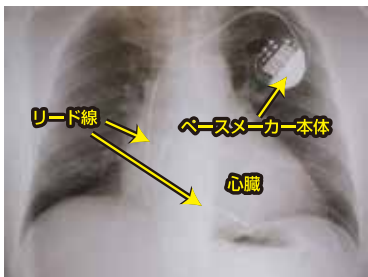
私たち人間の心臓はおおよそ1分間に60〜100回、1日にすると約10万回も動いています。その心臓が収縮と弛緩を一定のリズムで繰り返す拍動するには、心臓の細胞が電気的に活動し、その電気が心臓全体に伝わる必要があります。この電気の発生起源や電気の伝導がなんらかの原因により正常活動されなくなった場合、心臓の細胞は拍動することが困難となり、脈拍数が減少する徐脈と診断されます。その際、心臓に電気刺激を与えることで動きを助け、心拍数を正常化するのが植込み型心臓ペースメーカーです。

に心拍数の異常が無いかを確認しています。そして、患者さんによってペースメーカーに対する依存度が異なるため、患者さんごとに設定の最適化を行うことで安全且つバッテリーが長寿命化するようにしています。

ペースメーカーの機器構成としては大きく分けて二つあります。一つは心臓に直接電気刺激を与えるためのリード線、もう一つは電気の出力や心臓の動きを検知するための電子回路とバッテリーが一体化されたペースメーカー本体です。

近年増加し続ける植込み型心臓ペースメーカー患者さんが安心して外来に来て頂けるよう、スタッフ一同日々努力しています。

このシステムがトラブルなく使用できる状態であるかどうかの確認は非常に大切です。そのため臨床工学技士による定期外来チェックを行い、リード線、バッテリーの残量、心臓が反応する電気出力などのデータを解析し、心臓ペースメーカーが正常に動作しているかを確認しています。また心臓が異常に早い頻脈になったときの記録も残せるため、総合的



患者

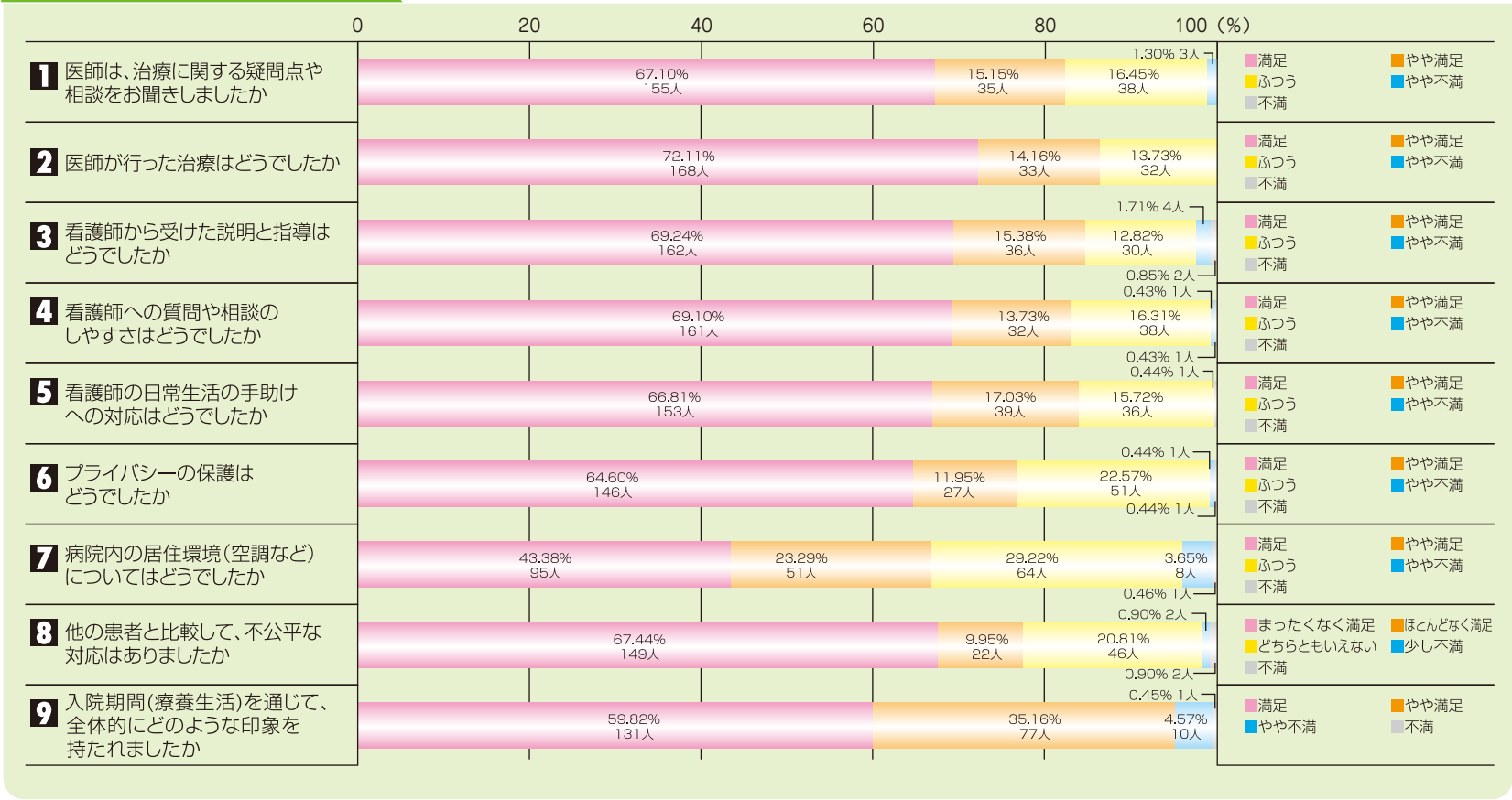
結果報告

満足度調査

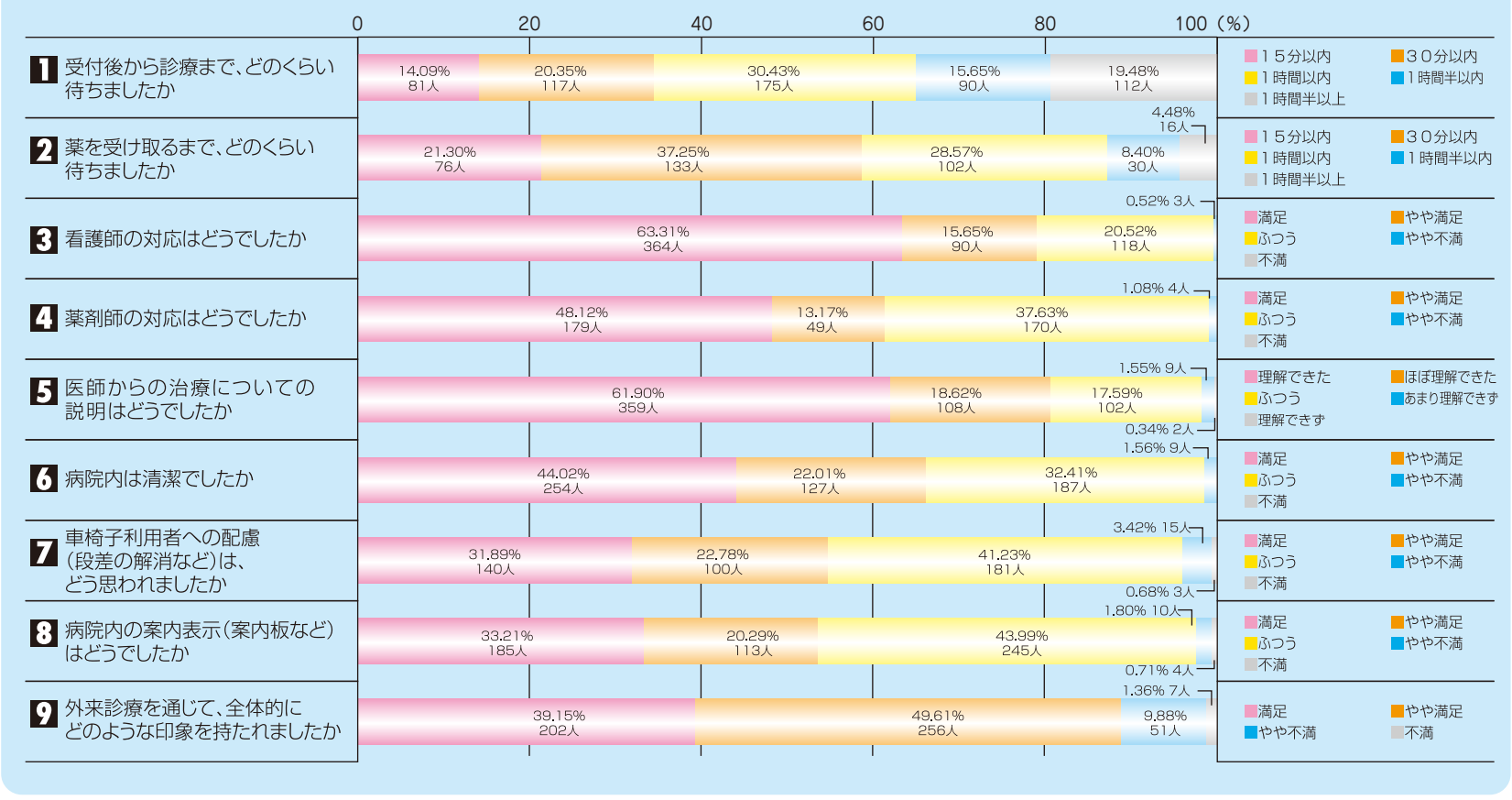
当院における問題点の改善や患者満足度の向上に活用するために実施した「患者満足度調査」の結果のうち主な9項目についてご報告いたします。

調査は、「入院に関するもの」は、平成31年1月17日(木)～23日(水)の期間に退院された患者さん、「外来に関するもの」は、平成31年1月24日(木)、25日(金)に外来受診された患者さんの一部を対象に実施したものです。

入院に関するもの



外来に関するもの



また、ご報告した調査結果のほか、施設的な改善要望や待ち時間、接遇面など様々なご意見・ご要望をいただきました。

今回の調査結果につきましては、今後の病院運営に活用させていただき、患者さんに対するサービス等の、より一層の充実に努めてまいります。

なお、ご協力いただきました患者さんには、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



## 第3回 病院バックヤードツアー ～ 最先端医療現場に潜入 ～

- 【内 容】医師・看護師などが直接参加者に解説しながら病院内をめぐるツアー。超音波メスの操作体験なども。
- 【見学施設】手術室（ロボットなど）・放射線科・臨床検査科・薬剤部・救命救急・災害対策部門・屋上ヘリポートなど  
\*患者さんへの治療を見学するものではありません。
- 【日 時】令和元年8月17日（土） 午前9時～正午ごろ（受付午前8時30分）
- 【対 象】大垣市内在住または在学の中学生・高校生  
グループでの参加もOK（1グループ4人まで）
- 【募集人数】52名 \*応募多数の場合は抽選となります。なお、結果はメールにてお知らせします。  
当選者の方のみ、後日当選ハガキを郵送させていただきます。  
（グループでお申し込みの方は代表者の方へ送付）
- 【参 加 費】無料
- 【申 込 み】当院ホームページ（病院からのお知らせ）より必要事項を記入しお申し込みください。
- 【締 切】7月26日（金）



手術支援ロボットを見学する参加者

問い合わせ先

大垣市民病院 事務局庶務課 病院バックヤードツアー受付  
TEL：0584-81-3341 内線6132  
ホームページはこちらから

大垣市民病院 お知らせ

検索



## 第13回がんの市民公開講座

### ～がんゲノム医療の幕開け～

- 演 題：1.「がんゲノム医療って？」  
名古屋第一赤十字病院 産婦人科部長 安藤 智子
- 2.「大垣市民病院で何ができるの？」  
大垣市民病院 呼吸器内科部長 安部 崇
- 3.「誰に相談すればいいの？」  
大垣市民病院 がん看護専門看護師 林 ひとみ
- 日 時：令和元年8月3日（土） 午後1時20分～午後3時
- 場 所：大垣市民病院 管理棟5階 講堂
- 問い合わせ先：事務局庶務課 内線 6135

※事前の予約は必要がなく、どなたでも無料で参加いただけます。多数のご参加をお待ちしております。

## よろず相談・地域連携課出前講座

テ マ：「認知症予防について」  
認知症予防について  
わかりやすくお伝えします。

日 時：令和元年8月22日（木）  
午後4時～午後5時

場 所：3病棟2階 デイルーム

問い合わせ先：よろず相談・  
地域連携課  
内線 6180



### 大垣市民病院の基本方針

- 1 地域の基幹病院として、住民の健康と福祉の増進に貢献します。
- 2 患者さんの立場を第一に考え、公正且つ普遍的な医療の提供に努めます。
- 3 医療安全を推進し、安心して安全な医療の提供に努めます。
- 4 医学の進歩に沿って病院施設・医療機器の整備や充実を図り、専門的な医療の提供に努めます。
- 5 公共性と経済性を両立し、健全な病院経営に努めます。
- 6 地域の医療機関との連携を保ちつつ、患者さんに信頼される医療活動に努めます。

### 大垣市民病院臨床研修の理念

- ◎社会人としての規律を守り、医師としての自主性と高い倫理観を持ち、思いやりのある人格を育てる。
- ◎プライマリ・ケアに必要な幅広い診療能力を修得する。
- ◎チーム医療の一員として、安全・安心・満足の得られる患者中心の良質な全人的医療を実践する。

当院は、臨床研修病院に指定されており、次世代の医師育成のため、上級医の指導のもと研修医の臨床研修及び学生の臨床実習を行っています。



### 工事のお知らせ

入退院支援センター・コーヒーショップの開設にともなう工事のため、大変ご迷惑をおかけいたしております。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 当院で一緒に働きませんか？

## 病院職員 随時募集中



大垣市民病院では、次のとおり職員を募集しています。

- 職 種／正 職 員：医師、看護師等  
臨時職員：看護師、薬剤師、診療情報管理士等  
※詳しくは当院ホームページをご覧ください。

大垣市民病院 採用 検索

○問い合わせ先／事務局庶務課 人事グループ 内線：6140

### 編集後記

「四季の風」67号をお届けしました。次回は10月1日に発行予定です。  
「四季の風」では、今後とも多くの皆さまの声をお聞きしながら、読みやすい紙面づくりを目指してまいります。  
ご意見ご要望がございましたらお気軽にお寄せください。

大垣市民病院広報・企画委員会  
〒503-8502 大垣市南瀬町4丁目86番地  
TEL(0584)81-3341 FAX(0584)75-5715  
http://www.ogaki-mh.jp/  
（電話でのお問い合わせについては、お間違いのないようお願いいたします）